

地域支援夏季公開講座①

令和6年7月26日（金）

本校主催、地域支援夏季公開講座「どうしよう??発達障がい特性をもつ子どもの不器用さ～作業療法士の視点と工夫の紹介～」を講師に森ノ宮医療大学より金森 幸先生をお迎して行いました。

猛暑の中、幼稚園・小学校・中学校・支援学校の教員合わせて28人の参加で、みなさん金森先生の話をお熱心に聞かれました。体験では人間の基礎感覚、前庭覚・固有覚・触覚の体験をしました。また、シャツのボタンをしめる動作が感覚とどう関係するかの説明があり、みなさん真剣に聞かれました。軍手を両手にはめてシャツのボタンをしめることで、不器用さの体験をしました。お困りごと相談会では、みなさんの日頃悩んでいることなどを、金森先生に質問されていました。金森先生が持ってこられた、書籍や自働具なども展示されていて、みなさん興味津々に見て質問をされていました。とても充実した夏季公開講座でした。

